



小野友葵子 Yukiko ONO(ソプラノ) 錦戸部屋女将

北海道中標津町出身。4歳でエレクトーン、6歳よりピアノを始める。昭和音楽大学声楽科、同大学研究科を卒業。第19回大阪国際音楽コンクール入選。第20回大阪国際音楽コンクール『エスポアール賞』受賞。第21回大阪国際音楽コンクール第3位。第1回日本クラシック声楽コンクール第2位。

ソロリサイタルをはじめコンサート、テレビ、ラジオに出演。他にもクラシック、ポップスのボイストレーナー、朗読、新聞や雑誌のコラム連載、経営者向けインタビューDVD教材のアシスタントMCを務めるなど、その活動は多岐に亘る。ジャンルを越えた作品を歌うコンサートは常に好評を博しており、情感豊かな表現や飾らないトークは好感度が高い。

また東日本大震災被災地、北海道胆振東部地震被災地にて《被災地にお花と笑顔を！》プロジェクトを毎年独自に実施。これまでに福島・岩手、北海道むかわ町の学校や施設に足を運び、花植えやコンサート、寄付などを行なっている。

BS-TBS『日本名曲アルバム』に出演。(2013年、2014年)

『日伊国交150周年記念「Opera Gala Concert」』に出演し、M.カッラーロ指揮 東京ニューシティ管弦楽団、イタリア人テノール、バリトン歌手と共演。(2016年)

自身プロデュースオペラ『椿姫』ヴィオレッタ役でオペラデビュー。(2018年)

イタリアゴヴォーネ城でのコンサートに出演。(2019年)

2015年よりミラノにも拠点を置き、イタリア各地でもコンサートに出演。

2018年よりオペラやコンサートの企画・プロデュースも手掛け、「若手アーティストがもっとステージで歌える機会を」という想いで始めた、若手オペラ歌手応援企画『I BOCCIOLI』のプロデュースにも力を入れている。

2022年2月より、自身のラジオ初レギュラー冠番組『小野友葵子の Bella Serata!!』がスタート。

2022年5月より、クレープアリス東京(武蔵小山)での『MERENDA 月1カフェコンサート』がスタート。



松田健 Ken MATSUDA(テノール)

東京都出身。昭和音楽大学音楽学部声楽科卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。

これまでに「リタ」ベッペ、ロッシーニ作曲「オテロ」ロドリゴ、「愛の妙薬」ネモリーノ、「ナブッコ」アブダッロ、「マクベス」マルコム、「蝶々夫人」グローなどの役でオペラに出演。2023年に東京国際芸術協会主催「松田健テノールリサイタル」を行う。イタリア、ボローニャに留学し研鑽を積む。第84回全日本クラシック音楽コンサートで奨励賞を受賞。松浦健、廣田美穂、W.マッテウツィ、大槻孝志の各氏に師事。藤原歌劇団準団員。



戸村優希 Yuki TOMURA(バリトン)

千葉県出身。青山学院大学文学部フランス文学科卒業。在学中にオペレッタと出会い、声楽の道を目指す。

洗足学園音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。声楽を武井基治、武田直之の各氏に師事。

これまでに、『フィガロの結婚』『魔笛』『カルメン』『仮面舞踏会』『椿姫』『ラ・ボエーム』『ジャンニ・スキッキ』『道化師』『こうもり』『電話』等のオペラ・オペレッタで、ソリスト・合唱問わず多くの作品に出演している。また、作 荒井間佐登、作曲 鳥山妙子のオペラ『真昼の夜想曲～何故・だから～』、館亜里沙台本・演出『「歌劇」-男もみんなこうしたもの-』などの新作にも精力的に出演している。



四條智恵 Chie SHIJO(ピアニスト)

千葉県出身。東京音楽大学音楽学部器楽科(ピアノ)卒業、同大学院鍵盤楽器研究領域(伴奏)修了。その後3年間ピアノ伴奏助手を務める。在学中より、オーストリアやドイツにおいてサマーアカデミーを受講、ディプロマを取得。ちば音楽コンクール優秀賞、日本アンサンブルコンクール 優秀演奏者賞及び全音楽譜出版社賞受賞。現在、声楽伴奏・室内楽奏者として多数の演奏会への出演、録音、コンサート・イベントの企画・開催等、幅広く活動している。

I BOCCIOLI (イ・ボッチョーリ) とは…

小野友葵子がプロデュースするアーティストグループ。イタリア語で『つぼみ』という意味。



ベヒシュタイン・セントラム東京

東京都千代田区有楽町1丁目5-1

日比谷マリビル B1

アクセス

東京メトロ日比谷線 日比谷駅 A9 出口直結
IR 山手線 有楽町駅 日比谷口徒歩5分



チケットのお申込み

onoyukikolive@yahoo.co.jp